

あいち県政レポート 2025 年 夏の号

あ い ち 民 主 県 議 団

愛知県議会議員

(名古屋市昭和区選出)

谷口ともみ

＜編集・発行＞ 谷口ともみ事務所 名古屋市昭和区御器所通 1-19

愛知の今、そして未来に向けた情報をお届けします。
県政へのご意見や本紙へのご感想などをお寄せください。



食が支える豊かな暮らしのために



酷暑お見舞いを心より申し上げます。

さて、5月臨時議会で、谷口ともみは令和7年度、「農林水産委員会」「子ども・子育て対策特別委員会」に所属することが決まりました。

愛知県は全国で8番目に農業産出額が多い農業県です。しかし今年はお正月早々の鳥インフルエンザの発生・拡大、そして米価格の高騰などがあり、近年、農林水産委員会関係の課題が多くなっています。大変な暑さの中、農作物等への影響も心配です。

私たちの食を守るための取り組みを、農林水産委員会で質問や提言をするとともに、「あいち民主県議団」としても進めていきます。

県議団として制定を強く求めていた「カスタマーハラスメント防止条例」が成立しました。

皆様から多くの声が寄せられた課題です。お互いの立場や時間、尊厳を尊重し合える社会にするために、条例には県等が取り組むべき事柄が明記されま

した。よりよい方向に進んでいこう、今後もその進捗状況を確認していきます。

5月末には、新愛知県体育館「IGアリーナ」の完成式典が行われました。

9月13日からは国際芸術祭「あいち2025」も開催されます。

愛知の盛り上がりや、安心・安全、子どもたちのため、今後ともご意見、ご支援の程、よろしくお願いいたします。



IGアリーナ完成式典の鏡割り

愛知県議会議員

谷口ともみ



令和7年度の「あいち民主県議団」

現役世代・若者世代への支援を手厚くする政策を進め、世代間格差の解消のための取り組みを充実します。また、引き続き高齢者の課題にも取り組んでいきます。



議場席の「あいち民主県議団」谷口ともみは後ろから2列目に

■谷口ともみ プロフィール■ 1963年生 / 千種高等学校・愛知教育大学を卒業後、名古屋市立中学校教員に（白山中→香流中→日比津中→秋山中）。在職中、愛知県教員組合女性部長・連合愛知副会長を務める。2007年愛知県議会議員に初当選。現在5期目。あいち民主県議団「子ども・若者議連」会長・「健康と食議連」事務局長。2025年度 農林水産委員会委員・子ども・子育て対策特別委員会委員、立憲民主党愛知県総支部連合会代表代理

愛知県トピックス

※最新の情報は愛知県および愛知県議会ホームページでご確認ください。
愛知県検索 愛知県議会検索

お互いに尊重し合う社会をめざして！！

「愛知県カスタマーハラスメント防止条例」ができました

カスタマーハラスメント(以下「カスハラ」とは、顧客等(カスタマー)が企業や従業員に対して、暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求、SNSへの投稿等の著しい迷惑行為を行うことです。

愛知県では、カスハラを防止するため、防止条例を制定。県や事業者、就業者、顧客等の責務や、県が実施する取組など、施策の基本となる事項が決まりました。

(施行日 2025年10月1日)



今年度の愛知県のカスハラ防止のための事業

- 1 防止のための相談・助言
カスハラ相談窓口を設置します。
事業者向けにアドバイザーを派遣します。
- 2 防止のための啓発
事業者向けの啓発動画を作成します。
シンポジウムを開催します。
中学生向けの啓発冊子を作ります。

ともみスナップ



「戦後80年～戦争・平和について、感じ、考える」と題したイベントを開催。報道が制限され、天気予報や地震情報も提供されなくなった戦時下の状況についてお話をしました。朗読や戦争体験者の方の貴重なお話も伺いました。



新しい施設で、NPOと協同している広島県動物愛護センターを視察。また、岡山県薬剤師会のオーバードーズについての取り組みを調査しました。愛知県や国への提言に生かしていきます。



愛知万博20周年イベントが開催されています。「愛・地球博記念館」には「自然の叡智」をテーマに掲げた愛知万博の当時の取組やロボットなどが展示されています。



伊勢小学校での水防訓練で、災害への準備や、災害時の対応などを地域の方々と一緒に学びました。手伝っていただきながらボートに乗る体験も。

各種お申込み・ご相談・県政レポート等については、【谷口ともみ事務所】へお願いします。HP、QRコードからも。

とも会の会&ともみ会総会

栗拾いバスツアー

9月27日(土)

今年度はとも会と総会を合体しての開催となります。皆様奮ってご参加ください。

バスツアーメニュー

- ▲ いが栗の里マロンパーク(中津川市)で栗拾い
- ▲ 登録有形文化財の木造校舎 杵原学校で授業体験
- ▲ 川上屋恵那峡店等で栗のお菓子の買い物も！

- 2025年9月27日(土)
- 7時ごろ昭和区各地から出発
- 参加費 12,000円 ■申込〆切 9月16日(火)



谷口ともみ事務所

〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通 1-19
TEL (052)741-1031 FAX (052)741-1081
メール tomomin@ruby.plala.or.jp
各種振込先「谷口ともみ後援会」
◆三菱UFJ銀行 滝子支店 普通 0035044
◆郵便局 店名:二一八(ニイチハチ)店番:218
普通預金 6581366



バルーンアートを楽しもう
～夏休み楽しい子ども教室～

- 8月24日(日)10:00～
- 名古屋市公会堂にて(4階)
- 参加費 300円
- 主催:谷口ともみをささえる会
- ゲスト あまりやんず



立憲民主党 党員・協力党員 募集中

代表選投票権などの参加資格や、情報共有等で、政策実現に向けて力をお貸しください。

- ②党員 年会費 4,000円 (含:広報誌代)
- ③協力党員 年会費 2,000円
- 参加資格 18歳以上、日本国籍

申込用紙

いずれかに○をお付けください。 ①栗拾いバスツアー ②立憲党員 ③立憲協力党員			
ふりがな お名前	①の方 歳	②③の方:生年月日	年 月 日
電話番号	メール アドレス		
ご住所	棟 号室		



県政を取り巻く 話題・課題

■IGアリーナオープン

7月13日の大相撲名古屋場所をこけら落としとしてグランドオープンします。世界最高水準のスポーツ・エンターテインメントの発信拠点をめざし、8月はNBAの八村塁選手のバスケットボールクリニック、9月の「STING」コンサート、12月のISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会などのイベントが開催されます。

■新愛知県がんセンター整備基本計画

新がんセンターの整備に向けた検討が進んでいます。計画では、新たに「がん予防医療研究センター(仮称)」や緩和ケア病棟を設置するとともに、がんゲノム医療、難治がん・希少がん医療、がん予防・疫学研究などを引き続き強化、推進することとなっています。

■愛知県米国関税対策本部を設置

米国の関税措置を受け、愛知県では、「愛知県米国関税対策本部」を設置し、「愛知県米国関税対策ポータルサイト」を開設しました。「愛知県の緊急対策パッケージ」や、中小・中堅企業の相談窓口、支援施策の案内などをまとめて掲載しています。「あいち国際ビジネス支援センター」など、すべての窓口で対象を中堅企業に拡充して対応しています。

■中部国際空港国産 SAF 供給開始

5月23日、セントレア周辺地域から排出された使用済食用油等を原料として作られた持続可能な航空燃料 Sustainable Aviation Fuel(SAF)を使用した貨物便がセントレアから飛び立ちました。愛知県では、「地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト」を推進していきます。

6月議会(6月19日~7月8日) 主な内容

《補正予算の主な内容 ~一般会計で120億8,749万円余を増額補正》

- ① 米国の関税措置の影響を受ける中小・中堅企業を支援します。
県制度融資の「経済環境適応資金・サポート資金(経済対策特別)」に「米国関税措置・物価高対応枠」を設け、融資対象者の要件を緩和するとともに、信用保証料を補助します。
また、新規事業開発や販路開拓を支援するためのプログラムの実施や、展示会への出展料を補助します。
- ② 高等学校等授業料に係る保護者の経済的負担を軽減します。
- ③ LPガス価格高騰、物価高騰、食材費高騰の影響を受ける消費者や事業者を支援します。
- ④ 訪問介護事業者等が行う人材確保・経営改善に向けた取組を支援します。

《国への意見書》

国への要望として、「リチウムイオン電池の適正処理」「公訴時効の撤廃及び延長に向けた法整備」「外国人の自動車運転による交通事故の抑止」を求める意見書を可決しました。

リチウムイオン電池については、廃棄物処理施設や収集運搬車両等で頻繁に火災発生の原因になっています。適正に分別や廃棄ができるよう、周知啓発や、分別のための機器の導入、製造事業者への指導などを愛知県議会として国に求めます。

《あいち民主県議団員の主な本会議場質問》

桜井秀樹議員(豊田市)は、代表質問で、米国関税政策による自動車産業への影響と愛知県の取り組み等について質しました。一般質問では、ギャンブル等依存症対策(森井元志議員)、スポーツナースの運用(安井伸治議員)、不耕起V溝直播栽培による米作り(黒田太郎議員)、産後ケア事業の利用促進(小川曾史人議員)等について質問をし、皆様の生活に寄り添う施策の充実を求めました。

本会議の様子は、愛知県議会 HP「本会議中継」から録画をご覧いただけます。
実際の議会の見学にもぜひお出かけください。本会議が開催されていない平日は、議場の視察も可能です。愛知県議会の歴史も学べます。
子どもたちの社会見学にも！ 谷口ともみがミニミニ子ども県議会をコーディネートします。
谷口事務所までお声がけください。



5月・6月議会 農林水産関係議案

【5月臨時議会議案】

☆高病原性鳥インフルエンザの影響を受けた農家への経営支援 (負担行為16億6,105万円余)



※国の手当金等が交付されるまでの緊急的な「つなぎ融資」と、経営の再開・維持に必要な資金を融資するものです。



【6月議会議案】

☆飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家及び養殖業者に支援金を支給 (予算額 3億4,636万円余)



農林水産委員会審議の様子

暑さに耐える愛知県の米を！

愛知県の稲作はこれまで、「コシヒカリ」と「あいちのかおり」の2品種が主な品種となっていました。しかし、近年は高温障害でこの2品種に品質の低下が見られるようになってきました。

そこで愛知県農業総合試験場では、夏の高温によるコメの品質低下に対応するため、高温耐性品種として、2014年に「なつきらり」を、2019年に「あいちのこころ」を開発しました。

農業者やJA等関係機関と協力して、これらの品種の普及を図っています。

また「なつきらり」のうち、厳しい品質基準を満たしたブランド米を「愛ひとつづ」として販売しています。「愛ひとつづ」は上品な甘みともっちりとした食感が特長です。

「あいちのこころ」は、今年、品種登録されています。

愛知県で開発された地元愛知のお米をぜひ味わってみてください。



愛知の主なお米

収穫時期	品種銘柄	開発年	品種登録年	1等米比率 2024年実績
8月下旬(極早生)	コシヒカリ	1956	福井県開発	2.8
8月下旬(極早生)	なつきらり	2014	2017	81.1
9月中旬(早生)	あいちのこころ	2019	2025	71.8
9月下旬(早生)	あいちのかおり	1999	2003	52.9

6月議会 農林水産委員会での質疑

6月議会の農林水産委員会では、県の米政策や農業総合試験場の取り組み。農業の担い手確保のための就農支援、土地区画整理などの質疑がありました。

谷口ともみは、国でも推進を図っている「農福連携」について質問しました。

現在の農福連携の多くは、高齢化や人手不足のために農業者が福祉事業所に農作業を委託するものです。そして福祉事業所は障害者の個々の特性にあった農作業によって、就労や社会参加の機会を得るものとなります。

また、障害者のみならず社会的に支援が必要な人が農業分野で活躍できるよう環境整備を進めていくことも2024年に施行された「改正食料・農業・農村基本法」に示されています。

県に対しては、農福連携の状況について確認するとともに、農業者へのサポートと、農業を通して社会参画できる人が増えるよう、環境整備を求めました。

農と福祉がつながって、愛知を元気に！

愛知県では、農業水産局農政部農業経営課が「愛知県農福連携相談窓口」を設置して、農福連携に関心がある方をサポート、マッチングしています。

また、「農福連携技術支援者」を認定し、障害者の方が農作業しやすくなるための具体的な方法について農業者に伝える取り組みをしています。

農業経営課はホームページで、農福連携の事例や動画等を紹介するとともに、リーフレットや事例集を作成して障害のある方が農作業に取り組むための手順の紹介や配慮事項、具体的な作業内容等について紹介しています。

ご相談は農業経営課

052-954-6409 まで

11月29日(November(ノウ)29(フク))は
「ノウフクの日」

「あいち農福連携マルシェ」、「ノウフクJAS」、多様な方が農業に携われる「ユニバーサル農園」など、農福連携の取り組みが進められています。農福連携で、新しい可能性が広がっていくことが期待されます。

